

# 周作クラブ会報

(第89号)  
2022年11月25日発行

周作クラブ

### ◆主な記事◆

周作忌・周作クラブ絵巻 会則 会計報告 月曜会について 連載・樹座の30年⑤ 遠藤周作文学館便り 周作クラブ長崎便り 私が選ぶ遠藤周作この一作 お知らせ欄	1 1 5 5 6 4 3 2	面 面 面 面 面 面 面 面
---	--------------------------------------	--------------------------------------

投稿

## 「2022周作忌」に参加して 遠藤周作の声と表情、歩く姿

(周作クラブ会員)  
大原 雄



会場

「2022周作忌」は昨年に引き続き「三田文学会」との共催で開催された。会場は、慶應義塾大学三田キャンパス内・北館ホール。コロナ禍の前までは命日の9月29日にパーティー形式で行われてきたが、今回は命日に近い休日の9月25日(日)が選ばれ、午後2時からの開催となった。参加者は83名。

司会は、女優で、「周作クラブ会報」副編集人でもある亀岡園子さん。まず、この日に上映するビデオ『母なるもの——人間の同伴者』(1992年プレジデント社刊のビデオ&ブックス「沈黙の声」所収。60分)について、加藤宗哉幹事が解説した。

### 小説『沈黙』への批判と反論

ビデオの見どころの一つは、『沈黙』論争だという。小説『沈黙』へのキリスト教会からの批判——つまり、司祭は転ばない、転ぶのは信仰が浅いからだ、という声に対して、作者自身が「拷問にもあったことのない人間が、他人の信仰が

弱いなどと

言うのである

れば、僕は

激怒する」と

と表明する

個所である。

遠藤のよう

に真面目に

受け止め、

反発し、自作を俎上に載せて議論をする作家の姿勢に私は感動した。加藤氏によれば、「ビデオ&ブックス」という出版形式が90年代ではまだ馴染みのないものであり、遠藤作品の中ではあまり版を重ねなかったという。そのため、今日では逆に貴重な資料となった。お陰で、周作忌の参加者は、珍しいビデオ(VHS)を鑑賞できる機会に恵まれたというわけである。

会場の北館ホールは、シンプルだった。壇上正面に設置された大画面には、ミル

## 報告 第22回定時総会

「周作クラブ」第22回定時総会は、9月25日(日)、慶應義塾大学三田校舎内・北館ホールで12時半から開催。出席総数は、委任状175通を合せて計185名(過半数は169)で成立。

会の冒頭、7月に急逝した委員・福田祐泰さんへの黙祷があった。続いて宮辺尚幹事(会員担当)による会員数についての報告。この1年間における入会者は24名、退会者は26名で、計2名の減少(前年度は14名減)。9月25日現在の会員総数は336名(ただし「周作クラブ長崎」は除く)。

この報告のあと、幹事会から推薦で会員の大原雄さんが議長として選出され、議事に移った。

### ●第1号議案——前年度事業報告

(加藤宗哉幹事)  
昨年の総会から本年8月までの事業は、「没後25周年周作忌」(10/2)、「オンライン新年会・福引付き」(1/22)、「遠藤文学原点の旅」は新型コロナウイルス感染拡大により中止。しかし「文学セミナー」はオンラインで開催した。テーマは「朗読&トーク・遠藤周作著『稔と仔犬』。「会報」は予定通り計4回の発行。

### ●第2号議案——前年度会計報告

(一田佳希幹事)  
前年度の収支および繰越金は本報4ページの通り。監査結果も報告され、すべて承認された。

### ●第3号議案——今年度事業計画

(加藤幹事)  
「新年会」はオンラインで開催(1/28予定)。長崎市遠藤周作文学館での「生誕100年展」に合わせて行なわれる記

念ミサを協賛。「遠藤文学原点の旅」は

状況を見極めつつ、行なう場合は会報で通知。「文学セミナー」は「生誕百年オンライン・セミナー」として秋までに開催。また年間4回の「会報」を発行する。

### ●第4号議案——今年度予算

(一田幹事)  
本報4ページの通りに提案されて承認。

### ●第5号議案——役員改選

退会した委員2名を除いて昨年と同じ左記の役員・委員が承認され、13時10分に閉会した。

## 周作クラブ役員・委員一覧 2022

敬称略(項目中は五十音順)

会長 加賀乙彦

顧問 黒井千次

幹事 一田佳希(会計・編集担当)  
今井真理(総務・編集担当)

加藤宗哉(総務担当)

高橋千劍破(編集担当)

宮辺尚(会員管理担当)

監査 高田幸子/大澤眞里

総務 (委員) 石井由里亜

会報 清水優子(編集兼務)

田村百合子

(編集長) 高橋千劍破

(副編集長) 亀岡園子

(顧問) 山根道公

(委員) 大原雄/近藤恭弘

会計・会員管理 高木香織

(委員) 伊東智香

樋口(八木)文子